

一つひとつ
手作業で
丁寧に作り上げます



しか がわ
完全地元産の「信州鹿革」
「質が良くてカッコ良い」がエシカル消費※のカギ



長 野県では野生動物、特に「鹿」による農林業の被害が深刻化しています。特定の生物の大繁殖は森林や生態系の破壊の要因にもなるため適切な駆除が必要ですが、駆除された動物のほとんどは活用されずに捨てられてきました。

千 曲市の革製品製作販売店Groover Leatherを中心とした「信州エシカルプロジェクト」では、野生の鹿の革製品を製造・販売しています。駆除された鹿は長野市中条のジビエ加工施設で解体され、革は飯田市の会社でなめされて、Groover Leatherで加工されます。元々の原材料は主に輸入品だったため、地元で入手できる鹿革の活用は、輸送コストに加えエネルギーとCO₂排出量の削減にもつながります。

代 表の徳永直考さんが最も大切にしているのは「カッコ良さ」と「品質の高さ」。「『エコだから買ってください』ではなく、素材やデザイン、使いやすさなどでファンを増やすことを第一に考えています。製品が魅力的ならその背景にある我々の「思い」にも説得力が増しますし、SDGsや環境問題に関心がない方もすんなり受け入れてくれるんです」。

レ ザークラフト教室や高校生へのワークショップへと、活動の幅は広がっています。今後は森林サイクルを守るために伐採された木材や、藍染めといった、担い手が減りつつある伝統工芸品とのコラボレーションなど、鹿革を軸に新たな活動を展開予定です。

柔らかく、吸水性や通気性抜群の鹿革。
巾着やスリッパにもぴったり!



鹿革の財布とポーチ。クラウドファンディングで
多くの応援を集めました



※エシカル消費：環境、社会、人に配慮して作られたものを選ぶとする消費活動